

島根県特定有人国境離島地域の地域社会の維持に関する計画における重要業績評価指標（KPI）の状況

資料 1

重要業績評価指標（KPI）													令和3年度の実施状況等
指標名	単位	H28年度 下欄は 基準年	H29年度		H30年度		R元年度（H31年度）		R2年度		R3年度		
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
住民基本台帳に基づく社会増減	人	△ 74	△ 67	25	△ 59	△ 17	△ 52	△ 9	△ 44	△ 122	△ 37	△ 12	実績値については前年と比較して減少幅が縮小し、目標値を達成した。 特定有人国境離島地域社会維持推進交付金等の活用により、隠岐諸島での雇用・交流人口等が拡大しつつあり、一定の効果があつたものと見られる。
		H27年	H28年		H29年		H30年		R元年		R2年		
離島住民等の航路輸送旅客数	千人	219.0	221.2	209.8	221.2	210.4	221.2	205.9	221.2	130.3	221.2	148.1	令和3年度の実績は目標値を下回った。 令和3年度も前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により例年と比較して利用客が大幅に減少している。
		H28年度	H29年度		H30年度		R元年度（H31年度）		R2年度		R3年度		
離島住民等の航空路輸送旅客数	千人	6.6	7.5	10.3	7.5	10.6	7.5	12.2	7.5	8.2	7.5	9.8	令和3年度の実績は目標値を上回ったが、令和元年度実績12.2千人を下回った。 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用客が大幅に減少していることが影響しているものと見られる。
		H28年度	H29年度		H30年度		R元年度（H31年度）		R2年度		R3年度		
新規雇用者 （公共職業安定所就職件数）	人	190	201	190	202	155	203	158	204	178	205	180	実績値は前年度に比べ増加したが、目標値を下回った。 雇用機会の拡充を図るため、雇用増を伴う創業又は事業拡大を行う民間事業者等に対して事業資金の一部を支援。 新型コロナウイルス感染症による売上げの減少等が影響し、令和3年度の雇用は目標値を下回った。 事業採択件数：海士町9件（うち前年度継続7件、R3年度新規2件） 西ノ島町3件（R3年度新規3件） 知夫村4件（うち前年度継続1件、R3年度新規3件） 隠岐の島町3件（うち前年度継続1件、R3年度新規2件）
		H28年度	H29年度		H30年度		R元年度（H31年度）		R2年度		R3年度		
宿泊客延数	千人泊	109	111	104.2	114	102	117	97	119	63	122	61	実績値は前年に比べ減少し、目標値も下回った。（対前年比▲3.3%） R3年は冬季のまん延防止等重点措置、隠岐地域の観光ハイシーズンである8月～9月のWeLove山陰キャンペーンの停止、R2年のGotoトラベルの反動等の要因により、減少したと考えられる。 一方で、以下の要因により、下げ止まりに寄与したと考えられる。 ・隠岐限定クーポンの実施（R2年2月補正） 島内の宿泊を条件として、島内の飲食店や観光体験などで使用できるクーポン券の配布 配布期間R3.6.1～R3.10.9 5万枚（1組1000円券5枚入り 計1万組）配布完了 精算実績：46,750枚／50,000枚 ・企画乗船券（おき得乗船券）販売時期・利用期間の拡大 R2：利用期間7/20～2/28（8/8～17・12/21～1/7除く）⇒販売枚数3,067枚 R3：利用期間：4/1～R4.3/31（4/29～5/5,8/11～8/16,12/21～1/6除く）⇒販売枚数3,783枚 ・隠岐空港発着の定期便及びチャーター便を利用した旅行商品造成・販売への支援事業の開始 参加人数：1,642人、延べ宿泊数：3,011人泊 ・海士町のホテル開業
		H28年	H29年		H30年		R元年（H31年）		R2年		R3年		
推定入島客数	千人	123	134	125.3	137	123.7	140	123.3	143	66	146	72	実績値は前年より増加したものの、目標値を下回った。 感染拡大の影響を受けたが、チャーター便の運行数がR2年度と比較して増加したこと等により、隠岐地域への入島客数は対前年度比+9.3%となった。 ・チャーター便は22便運行し、1,001人送客した。（日帰り客・宿泊客含む） （内訳）FDA 20便、JAL 2便
		H28年度	H29年度		H30年度		R元年度（H31年度）		R2年度		R3年度		
主要農林水産物の販売額	百万円	9,660	10,514	10,010	10,638	10,035	10,770	9,308	10,888	8,410	11,012	8,510	実績値は前年よりも微増したものの目標は下回った。 （農業）1,297百万円（うち米139百万円、繁殖牛862百万円、肥育牛296百万円） 米については、令和3年産米の販売単価は下落したが、販売進捗が早まったことで販売額は微増した。 畜産については、子牛は出荷頭数の微増と取引価格の持ち直しにより販売額が増加、また肥育牛は出荷頭数が減少したものの枝肉販売価格が上昇したことにより肉用牛の販売額が増加した。 （林業）378百万円 原木生産量が増加するとともに、原木単価が上昇した。また、製材品の島外出荷の拡大により生産量が増加、国産材需要の高まりにより単価が上昇した。 （水産業）6,835百万円 まき網漁業において、漁獲量は前年をやや上回ったものの、比較的高単価であるマアジ及びサバ類が不漁であったため、生産額は前年並となった。
		H28年度	H29年度		H30年度		R元年度（H31年度）		R2年度		R3年度		
農林水産業新規就業者数	人	22	25	34	51	69	76	93	101	130	126	168	単年度の実績値は昨年度を上回り、延数である実績値についても目標値を上回った。 単年度実績値：R2年度37人（農業10名、林業9名、水産業18名） →R3年度38人（農業10名、林業11名、水産業17名） （農業） 経営モデル、研修受入先等の支援制度、住居などの情報をパッケージ化した就農支援プログラムをHPや就農相談等で活用している。こうした取組などにより、7名が自営就農、3名が雇用就農した。 （林業） 事業者が、新規就業者の確保に向け積極的に求人活動を実施するとともに労働条件や就労環境改善を図った。 将来的な技術者の確保のため、農林水産局が高校生への林業教育等を行った。 （水産業） 漁業経営体等が新規就業者の確保に向け、地元において積極的に求人活動を実施した。 沿岸自営漁業者の確保のため県独自の認定制度により、認定者に対し給付金の支給や漁船等の購入を支援した。
		H28年度	H29年度		H29-H30年度延		H29-R元年度延		H29-R2年度延		H29-R3年度延		

令和3年度 地域社会維持に係る施策の実施状況

1. 航路・航空路運賃低廉化事業

区分		《低廉化前》	《低廉化後》							
		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R3-R2比		R3対象経費 (千円)
								増減(人)	増減率	
航路	利用者数(人)	418,965	430,094	427,089	419,175	241,926	266,168	24,242	10.0%	-
	島民利用者数(人)	219,000(※)	209,783	210,451	205,901	130,347	148,070	17,723	13.6%	262,295
	フェリー	-	140,722	136,765	130,224	81,971	90,504	8,533	10.4%	122,301
	超高速船	-	69,061	73,686	75,677	48,376	57,566	9,190	19.0%	139,994
航空路	利用者数(人)	16,368	19,410	19,591	21,456	14,535	17,173	2,638	18.1%	-
	島民利用者数(人)	6,600(※)	10,303	10,628	12,151	8,200	9,781	1,581	19.3%	39,124
合計	利用者数(人)	435,333	449,504	446,680	440,631	256,461	283,341	26,880	10.5%	-
	島民利用者数(人)	225,600(※)	220,086	221,079	218,052	138,547	157,851	19,304	13.9%	301,419

※H28年度 島民利用者数は、推計値(航路:島内間の島民利用を全体の9割と仮定 航空路:島民利用が全体の4割と仮定)

【航路】 前年度と同じく新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける結果となったが、航路運賃の低廉化により、地域社会の維持推進に一定の効果があったと考えられる。

【航空路】 前年度と同じく新型コロナウイルス感染症の影響が見られるが、概ね順調に利用者があり、前年度同期比で増加した。

2. 輸送コスト支援事業

①農水産品(加工品を除く)

区分	品目	単位	H30			R1			R2			R3		
			数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)
移出	魚介類	箱	291,793	72,188	56,121	267,946	69,551	53,144	209,357	57,250	45,755	188,342	59,477	47,563
	牛	頭	241	1,302	1,042	215	1,274	1,020	246	1,486	1,189	225	1,383	1,105
	米	t	72	359	287	89	411	329	12	212	170	5	83	66
	計			73,849	57,450		71,236	54,493		58,948	47,114		60,943	48,734
移入	魚函	箱	38,176	863	690	33,070	766	613	25,950	599	479	19,960	459	367
	畜産用飼料	t	3,072	19,582	15,613	3,746	22,491	17,721	3,652	24,439	19,551	4,050	29,994	23,989
	養殖用飼料	箱	-	-	-	26,805	4,021	3,217	11,984	1,798	1,438	52,335	7,850	6,280
	計			20,445	16,303		27,278	21,551		26,836	21,468		38,303	30,636
合計				94,294	73,753		98,514	76,044		85,784	68,582		99,246	79,370

②農水産品(加工品)及びその他の品目

区分	品目	単位	H30			R1			R2			R3		
			数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)	数量	対象経費 (千円)	うち交付金 (千円)
移出	海藻	箱・台	99	268	214	903	486	389	781	437	348	1,301	469	375
	酒	ℓ	76,135	1,788	1,430	72,007	1,533	1,226	56,311	1,271	924	50,591	1,345	970
	製材	m ³	2,135	9,502	7,601	178	1,131	904	277	1,662	1,330	702	4,358	3,255
	原木	m ³	11,722	27,806	22,244	13,606	35,307	25,918	15,218	36,473	29,178	17,796	39,626	31,296
	計			39,364	31,489		38,457	28,437		39,843	31,780		45,798	35,896
移入	食塩	t										10	50	40
	計												50	40
合計				39,364	31,489		38,457	28,437		39,843	31,780		45,848	35,936

3. 雇用機会拡充事業

分野	H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		雇用計画数 (人)	雇用実績 (R3年度末時点) (人)	事業例
	採択事業数 (件)	うち新規事業数	採択事業数 (件)	うち新規事業数	採択事業数 (件)	うち新規事業数	採択事業数 (件)	うち新規事業数	採択事業数 (件)	うち新規事業数			
農林水産	8	8	9	5	5	2	3	2	3	3	49	50	イワガキ生産拡大・販路拡大、小麦等を活用した六次産業化、海藻類加工業への新規参入等
観光飲食	2	2	10	8	7	2	11	5	11	2	51	33	飲食店設備整備による受入拡大、観光客等の休憩・交流拠点の整備等
教育	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	5	9	中長期研修プログラムの開発・受入、IT教育拠点の構築
その他	4	4	3	1	0	0	0	0	5	5	21	19	自動車整備工場の支店開設、清掃業の支店開設、整骨院の開設等
計	16	16	24	14	12	4	14	7	19	10	126	111	

※採択事業数には、前年度からの継続事業を含む。

※雇用計画数:申請時の事業計画書の数。複数年度申請の事業者は、最新の計画書の数字を記載。

4. 滞在型観光促進事業

主に以下の取り組みを実施

- ・企画乗船券及び企画航空券の造成、販売
- ・E-BIKE(電動マウンテンバイク)を活用した旅行商品の企画開発
- ・アウトドアツーリズム基本構想の策定(隠岐の島町)

5. 観光産業緊急支援事業

- ・宿泊客へ隠岐地域限定で利用できるクーポンの発行